

平成22年第2回千代田町議会臨時会会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2
第1日 4月1日(木曜日)	
○議事日程	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	4
○職務のため出席した者の職氏名	4
開会(午前10時31分)	5
○開会の宣告	5
○諸般の報告	5
○会議録署名議員の指名	5
○会期の決定	5
○日程の追加	6
○議長辞職の件	6
○日程の追加	6
○議長の選挙	7
○議長就任のあいさつ	8
○日程の追加	9
○議席の指定	9
○日程の追加	9
○副議長辞職の件	10
○日程の追加	10
○副議長の選挙	10
○副議長就任のあいさつ	12
○常任委員会委員の選任	12
○各常任委員会正副委員長の互選	13
○議会運営委員会委員の選任	14
○議会運営委員会正副委員長の互選	14
○館林地区消防組合議会議員の選挙	14

○邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙	1 4
○館林衛生施設組合議会議員の選挙	1 4
○大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員の選挙	1 4
○東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙	1 4
○太田市外三町広域清掃組合議会議員の選挙	1 4
○議会構成の報告	1 6
○町長あいさつ	1 7
○閉会の宣告	1 7
閉 会 (午後 2時20分)	1 7

平成22年第2回千代田町議会臨時会を次のとおり招集する。

平成22年3月26日

千代田町長 大谷直之

1. 期 日 平成22年4月1日
2. 場 所 千代田町議会議場
3. 付議事件
 - (1) 常任委員会委員の選任
 - (2) 議会運営委員会委員の選任
 - (3) 館林地区消防組合議会議員の選挙
 - (4) 邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙
 - (5) 館林衛生施設組合議会議員の選挙
 - (6) 大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員の選挙
 - (7) 東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
 - (8) 太田市外三町広域清掃組合議会議員の選挙

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

○ 応 招 議 員 (1 2 名)

1 番	襟	川	仁	志	君	2 番	高	橋	純	一	君
3 番	金	子	孝	之	君	4 番	川	田	延	明	君
5 番	福	田	正	司	君	6 番	小	林	正	明	君
7 番	柿	沼	英	己	君	8 番	富	岡	芳	男	君
9 番	細	田	芳	雄	君	1 0 番	黒	澤	兵	司	君
1 1 番	青	木	國	生	君	1 2 番	坂	本	金	光	君

○ 不 応 招 議 員 (な し)

平成22年第2回千代田町議会臨時会

議事日程（第1号）

平成22年4月1日（木）午前10時開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
 - 日程第 2 会期の決定
 - 日程第 8 常任委員会委員の選任
 - 日程第 9 議会運営委員会委員の選任
 - 日程第10 館林地区消防組合議会議員の選挙
 - 日程第11 邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙
 - 日程第12 館林衛生施設組合議会議員の選挙
 - 日程第13 大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員の選挙
 - 日程第14 東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
 - 日程第15 太田市外三町広域清掃組合議会議員の選挙
-

本日の会議に付した事件

議事日程のほか

- 日程第 3 議長辞職の件
 - 日程第 4 議長の選挙
 - 日程第 5 議席の指定
 - 日程第 6 副議長辞職の件
 - 日程第 7 副議長の選挙
-

○出席議員（12名）

1番	襟川仁志君	2番	高橋純一君
3番	金子孝之君	4番	川田延明君
5番	福田正司君	6番	小林正明君
7番	柿沼英己君	8番	富岡芳男君
9番	細田芳雄君	10番	黒澤兵司君
11番	青木國生君	12番	坂本金光君

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	大谷直之君
教育長	松沢義文君
総務課長兼 企画財政課長	川島賢君
税務課長	加藤忠夫君
住民福祉課長	塩田稔君
環境保健課長	荒井和男君
経済課長兼 農業委員 事務局長	椎名信也君
建設水道課長	田島重廣君
会計管理者 兼会計課長	野村耕一郎君
教育委員 会会長	高橋充幸君

○職務のため出席した者の職氏名

事務局長	坂本道夫
書記	小林良子
書記	宗川正樹

開 会 (午前10時31分)

○開会の宣告

○議長（坂本金光君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、ただいまから平成22年第2回千代田町議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

○諸般の報告

○議長（坂本金光君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

今臨時会に付議される案件は、各常任委員会委員並びに議会運営委員会委員の選任、各一部事務組合議会議員の選挙であります。議員各位のご理解、ご協力をいただきまして、議事運営が円滑に進みますよう開会に当たりお願いするものであります。

本日の出席説明員については、今朝ほど配付いたしました一覧表のとおりであります。

以上で諸般の報告を終わります。

○会議録署名議員の指名

○議長（坂本金光君） これより日程に従い議事を進めます。

日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

今臨時会の会議録署名議員は、千代田町議会会議規則第118条の規定により、

11番 青木 國生 君

1番 襟川 仁志 君

以上、2名を指名いたします。

○会期の決定

○議長（坂本金光君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（坂本金光君） ご異議なしと認めます。

よって、今臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

暫時休憩いたします。

休 憩 (午前10時33分)

再開 (午前10時35分)

[副議長 議長席に着く]

○副議長(黒澤兵司君) 休憩を閉じて再開いたします。

○日程の追加

○副議長(黒澤兵司君) ただいま、議長坂本金光君から議長の辞職願が提出されましたので、議長にかわりまして副議長が本件に関する議事を進めることといたします。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○副議長(黒澤兵司君) ご異議なしと認めます。

よって、この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることに決定いたしました。

従いまして、以降の日程につきましては、順次繰り下げることにいたします。

○議長辞職の件

○副議長(黒澤兵司君) 日程第3、議長辞職の件を議題といたします。

議長坂本金光君に申し上げます。地方自治法第117条の規定により、除斥となります。本件の審議が終了するまでご退席ください。

[12番(坂本金光君)退場]

○副議長(黒澤兵司君) 書記に辞職願を朗読させます。

[書記朗読]

○副議長(黒澤兵司君) お諮りいたします。

坂本金光君の議長の辞職を許可することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○副議長(黒澤兵司君) ご異議なしと認めます。

よって、坂本金光君の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

退席中の坂本金光君に対し、入場されるよう書記に連絡いたさせます。

[12番(坂本金光君)入場]

○副議長(黒澤兵司君) 坂本金光君に申し上げます。

ただいま議長の辞職願について、これを許可することに決定いたしましたので、告知いたします。

○日程の追加

○副議長(黒澤兵司君) ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○副議長（黒澤兵司君） ご異議なしと認めます。

よって、この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

従いまして、以降の日程につきましては、順次繰り下げることいたします。

○議長の選挙

○副議長（黒澤兵司君） 日程第4、議長の選挙を行います。

選挙の方法については、投票によるべきか指名推選によるべきかお諮りいたします。

〔「選挙」と言う人あり〕

○副議長（黒澤兵司君） 選挙という声がありますので、そのように決定いたします。

準備の都合上、暫時休憩いたします。

休 憩 （午前10時40分）

再 開 （午前10時42分）

○副議長（黒澤兵司君） 休憩を閉じて再開いたします。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○副議長（黒澤兵司君） ただいまの出席議員は12名であります。

お諮りいたします。千代田町議会会議規則第32条第2項の規定により、開票立会人に1番、襟川仁志君、11番、青木國生君を指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○副議長（黒澤兵司君） ご異議なしと認めます。

よって、1番、襟川仁志君、11番、青木國生君を開票立会人に指名いたします。

投票用紙を配付いたします。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。

〔投票用紙配付〕

○副議長（黒澤兵司君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○副議長（黒澤兵司君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○副議長（黒澤兵司君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

[投票]

○副議長（黒澤兵司君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○副議長（黒澤兵司君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

1番、襟川仁志君、11番、青木國生君、開票の立ち会いをお願いいたします。

[開票]

○副議長（黒澤兵司君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 12票

有効投票 12票であります。

有効投票のうち 富岡芳男君 8票

細田芳雄君 4票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。

よって、富岡芳男君が議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

[議場開鎖]

○副議長（黒澤兵司君） ただいま議長に当選されました富岡芳男君が議場におられますので、本席から千代田町議会会議規則第33条第2項の規定により当選の告知をいたします。

○議長就任のあいさつ

○副議長（黒澤兵司君） 富岡芳男君、ごあいさつをお願いいたします。

[8番（富岡芳男君）登壇]

○8番（富岡芳男君） 皆様のご理解のもとに、私が囃らずも推薦されました。推薦された以上は、議会の円満なる進行を旨といたしまして一生懸命やりたいと思います。

なお、今朝ほど全員協議会で指摘されましたことにつきましては、今後十分気をつけてやっていきたいと思っておりますので、よろしく願います。

終わります。

○副議長（黒澤兵司君） 富岡芳男議長、議長席にお着き願います。

以上で議長選挙を終了いたします。

ご協力ありがとうございました。

[議長 議長席に着く]

○議長（富岡芳男君） 暫時休憩いたします。

休 憩 （午前11時00分）

再 開 （午前11時03分）

○議長（富岡芳男君） 休憩を閉じて再開いたします。

○日程の追加

○議長（富岡芳男君） お諮りいたします。

この際、議席の指定の件を日程に追加し、議題とすることにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、議席の指定の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

従いまして、以降の日程につきましては、順次繰り下げることといたします。

○議席の指定

○議長（富岡芳男君） 日程第5、議席の指定を行います。

議席の指定につきましては、細田芳雄君を9番から8番に、黒澤兵司君を10番から9番に、青木國生君を11番から10番に、坂本金光君を12番から11番に指定いたします。

また、議長の議席は最終12番といたします。

暫時休憩いたします。

休 憩 （午前11時03分）

再 開 （午前11時06分）

○議長（富岡芳男君） 休憩を閉じて再開いたします。

○日程の追加

○議長（富岡芳男君） ただいま副議長黒澤兵司君から副議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、この際、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題とすることに決定いたしました。
従いまして、以降の日程につきましては、順次繰り下げることにいたします。

○副議長辞職の件

○議長（富岡芳男君） 日程第6、副議長辞職の件を議題といたします。

副議長黒澤兵司君に申し上げます。

地方自治法第117条の規定により除斥となります。本件の審議が終了するまでご退席ください。

[9番（黒澤兵司君）退場]

○議長（富岡芳男君） 書記に辞職願を朗読させます。

[書記朗読]

○議長（富岡芳男君） お諮りいたします。

黒澤兵司君の副議長の辞職を許可することにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、黒澤兵司君の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

退場中の黒澤兵司君に対し、入場されるよう書記に連絡いたさせます。

[9番（黒澤兵司君）入場]

○議長（富岡芳男君） 黒澤兵司君に申し上げます。

ただいま副議長の辞職願について、これを許可することに決定いたしましたので、告知いたします。

○日程の追加

○議長（富岡芳男君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

従いまして、以降の日程につきましては、順次繰り下げることにいたします。

○副議長の選挙

○議長（富岡芳男君） 日程第7、副議長の選挙を行います。

選挙の方法については、投票によるべきか指名推選によるべきかお諮りいたします。

〔「投票」と言う人あり〕

○議長（富岡芳男君） 投票という声がありますので、そのように決定いたします。

議場を閉鎖いたします。

〔議場閉鎖〕

○議長（富岡芳男君） ただいまの出席議員は12名であります。

お諮りいたします。千代田町議会会議規則第32条第2項の規定により、開票立会人に1番、襟川仁志君、11番、坂本金光君を指名したいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、1番、襟川仁志君、11番、坂本金光君を開票立会人に指名いたします。

投票用紙を配付いたします。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。

〔投票用紙配付〕

○議長（富岡芳男君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（富岡芳男君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○議長（富岡芳男君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

〔投票〕

○議長（富岡芳男君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（富岡芳男君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

1番、襟川仁志君、11番、坂本金光君、開票の立ち会いをお願いいたします。

〔開票〕

○議長（富岡芳男君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 12票

有効投票 12票であります。

有効投票のうち 福田正司君 8票

細 田 芳 雄 君 4 票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は3票であります。

よって、福田正司君が副議長に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

[議場開鎖]

○議長（富岡芳男君） ただいま副議長に当選されました福田正司君が議場におられますので、本席から千代田町議会会議規則第33条第2項の規定により当選の告知をいたします。

○副議長就任のあいさつ

○議長（富岡芳男君） 福田正司君、ごあいさつをお願いいたします。

[5番（福田正司君）登壇]

○5番（福田正司君） ただいまは副議長への推薦をいただきまして、本当にありがとうございます。皆様の協力をいただきながら、議会運営がスムーズにいきますよう議長を補佐していきたいというふうに思います。どうもありがとうございました。よろしく申し上げます。

○議長（富岡芳男君） 以上で副議長選挙を終了いたします。

暫時休憩いたします。

休 憩 （午前11時25分）

再 開 （午前11時51分）

○議長（富岡芳男君） 休憩を閉じて再開いたします。

○常任委員会委員の選任

○議長（富岡芳男君） 日程第8、常任委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員の選任については、千代田町議会委員会条例第7条第1項の規定により……その前に断っておきますけれども、希望が出ておりましたが、希望どおりにしますと人数の配分ができなくなりますので、その点を考慮して決めました。そのことをご理解願います。

それでは申し上げます。

総務文教常任委員会委員に

11番 坂 本 金 光 君 10番 青 木 國 生 君 9番 黒 澤 兵 司 君
2番 高 橋 純 一 君 1番 襟 川 仁 志 君 12番 富 岡 芳 男

以上6名であります。

福祉産業常任委員会委員を申し上げます。

8番 細田 芳雄 君 7番 柿沼 英己 君 6番 小林 正明 君
4番 川田 延明 君 3番 金子 孝之 君 5番 福田 正司 君

であります

以上6名を指名いたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、以上の諸君をそれぞれの常任委員会の委員に選任することに決定いたしました。

ただいまから1時まで休憩いたします。

休 憩 （午前 11時53分）

再 開 （午後 1時00分）

○議長（富岡芳男君） 休憩を閉じて再開いたします。

早速暫時休憩をいたします。

休 憩 （午後 1時00分）

再 開 （午後 1時30分）

○議長（富岡芳男君） 休憩を閉じて再開いたします。

○各常任委員会正副委員長の互選

○議長（富岡芳男君） 各常任委員会の正副常任委員長が互選され、議長あてにその結果が届いておりますので、ご報告をいたします。

総務文教常任委員長に 高 橋 純 一 君

総務文教常任副委員長に 襟 川 仁 志 君

福祉産業常任委員長に 川 田 延 明 君

福祉産業常任副委員長に 金 子 孝 之 君

以上でございます。

お諮りいたします。議長富岡芳男においては、一身上の都合により、総務文教常任委員会を離脱したいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、議長富岡芳男においては総務文教常任委員会を離脱いたします。

暫時休憩いたします。

休 憩 （午後 1時31分）

再開 (午後 1時32分)

○議長(富岡芳男君) 休憩を閉じて再開いたします。

○議会運営委員会委員の選任

○議長(富岡芳男君) 日程第9、議会運営委員会委員の選任を行います。

議会運営委員会委員の選任については、千代田町議会委員会条例第7条第1項の規定により
議会運営委員会委員に

高橋純一君 川田延明君 襟川仁志君
福田正司君 青木國生君 細田芳雄君

以上の6名を指名したいと思えます。これにご異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長(富岡芳男君) 異議なしと認めます。

よって、以上の諸君を議会運営委員会の委員に選任することに決定いたしました。

暫時休憩いたします。

休憩 (午後 1時33分)

再開 (午後 1時41分)

○議長(富岡芳男君) 休憩を閉じて再開いたします。

○議会運営委員会正副委員長の互選

○議長(富岡芳男君) 議会運営委員会の正副委員長が互選され、議長あてにその結果が届いておりますので、ご報告いたします。

議会運営委員長に 細田芳雄君
議会運営副委員長に 青木國生君

以上でございます。

○館林地区消防組合議会議員の選挙

邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙

館林衛生施設組合議会議員の選挙

大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員の選挙

東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙

太田市外三町広域清掃組合議会議員の選挙

○議長（富岡芳男君） お諮りいたします。

この際、日程第10から日程15までを一括で行いたいと思います。また、選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕という人あり〕

○議長（富岡芳男君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法については指名推選にすることと決定いたしました。

日程第10、館林地区消防組合議会議員の選挙、日程第11、邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙、日程第12、館林衛生施設組合議会議員の選挙、日程第13、大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員の選挙、日程第14、東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙、日程第15、太田市外三町広域清掃組合議会議員の選挙、以上6件について一括で行います。

お諮りいたします。指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔異議なし〕という人あり〕

○議長（富岡芳男君） ご異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決定いたしました。

暫時休憩いたします。

休 憩 （午後 1時43分）

再 開 （午後 1時44分）

○議長（富岡芳男君） 休憩を閉じて再開いたします。

発表します。

館林地区消防組合議会議員に	高橋純一君	柿沼英己君
邑楽館林医療事務組合議会議員に	襟川仁志君	金子孝之君
館林衛生施設組合議会議員に	川田延明君	小林正明君
大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員に	坂本金光君	富岡芳男
東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員に	福田正司君	富岡芳男
太田市外三町広域清掃組合議会議員に	富岡芳男	

以上をそれぞれ指名したいと思います。

以上の議員をそれぞれの一部事務組合議会議員の当選人とすることにご異議ございませんか。

〔異議なし〕という人あり〕

○議長（富岡芳男君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま各一部事務組合議会議員に当選されましたそれぞれの議員諸君が議場におられますので、千代田町議会会議規則第33条第2項の規定により告知いたします。

暫時休憩いたします。

休 憩 (午後 1時45分)

再 開 (午後 2時15分)

○議長(富岡芳男君) 休憩を閉じて再開いたします。

○議会構成の報告

○議長(富岡芳男君) 議会構成ができましたので、事務局長に報告させます。

坂本道夫君。

○事務局長(坂本道夫君) それでは、議会構成ができましたので、ご報告いたします。

なお、議会構成表をお手元にお配りいたしましたので、あわせてご確認のほどお願いいたします。
それでは申し上げます。

議 長	富岡芳男議員
副 議 長	福田正司議員
総務文教常任委員会 委員長	高橋純一議員
副委員長	襟川仁志議員
委員	坂本金光議員 青木國生議員 黒澤兵司議員
福祉産業常任委員会 委員長	川田延明議員
副委員長	金子孝之議員
委員	細田芳雄議員 柿沼英己議員 小林正明議員 福田正司議員
議会運営委員会 委員長	細田芳雄議員
副委員長	青木國生議員
委員	福田正司議員 川田延明議員 高橋純一議員 襟川仁志議員

一部事務組合を申し上げます。

館林地区消防組合議会議員	柿沼英己議員 高橋純一議員
邑楽館林医療事務組合議会議員	金子孝之議員 襟川仁志議員
館林衛生施設組合議会議員	小林正明議員 川田延明議員
大泉町外二町環境衛生施設組合議会議員	富岡芳男議員 坂本金光議員
東毛広域市町村圏振興整備組合議会議員	富岡芳男議員 福田正司議員
太田市外三町広域清掃組合議会議員	富岡芳男議員

以上のとおり構成できましたので、よろしく願いいたします。

○議長(富岡芳男君) 以上で、今臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

○町長あいさつ

○議長（富岡芳男君） 町長に発言を求められておりますので、これを許します。

町長、大谷直之君。

[町長（大谷直之君）登壇]

○町長（大谷直之君） 平成22年第2回議会臨時会の閉会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

このたびの臨時議会におきましては、議員各位のご協力のもと、正副議長を初め各常任委員長及び常任委員並びに一部事務組合議員の選出がご決定されましたことは、町政発展のため、誠に喜ばしい限りであります。

皆様におかれましては、多くの町民の期待を一身に背負っている町民の代表であります。今後も議員活動及び議会活動を通してご活躍されることと思っておりますが、町と議会の共通した目的は、住民福祉の向上と町政の発展であります。それぞれの立場を尊重しながら理解を深め、一致団結してこそ初めて町民の負託にこたえることができると信じております。

本町にとりましては、昨年末よりジョイフル本田の出店決定という明るい話題が続いておりますが、ここ数年の我が国をめぐる経済情勢は、今までにないほど深く落ち込み、出口の見えない状況に陥っており、厳しい町政運営を強いられております。

しかし、厳しい財政状況を踏まえ、徹底した内部管理経費等を削減し、少子高齢社会対策、教育環境の整備、安全、安心のまちづくり対策等を初めとして各種事業を実施してまいり所存であります。

また、新年度がスタートするに当たり、職員の人事異動の発令をいたしまして、心新たに「人にやさしい、活力みなぎる協働の町づくり」の推進を図ってまいりたいと思っております。

今後とも議員各位におかれましても、一丸となつてご協力を賜りますようお願い申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

本日は大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

○閉会の宣告

○議長（富岡芳男君） 以上をもちまして平成22年第2回千代田町議会臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

閉 会 （午後 2時20分）

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを確認し、ここに署名する。

平成22年 月 日

千代田町議会議長 富 岡 芳 男

千代田町議会議長 坂 本 金 光
千前 議

千代田町議会議長 黒 澤 兵 司
千前 副 議

①署名議員 青 木 國 生

②署名議員 襟 川 仁 志